

発表

城西現代政策研究会

城西現代政策研究編集

本研究会は、現代政策学部の教員等の研究を奨励することにより、本紀要『城西現代政策研究』への投稿等がより活発になることを目指し、2019年度に立ち上げられました。

研究会の案内は、2020年3月発行の本紀要第13巻第2号以降に掲載しています。2021年度からは研究会の案内状に発表内容の要旨を載せ、それを城西大学機関リポジトリJURAにて公開しています。また、研究成果を社会に広めていくことも意識し、第7回研究会の内容は「講演録」として本紀要に収録されています。2022年度には海外から来日中の研究者による発表会を開催し、2023年度には本学部教員による海外からの現地報告等もあり、グローバルな活動が展開されました。2024年度の第14回研究会ではシンポジウム形式が採用され、パネラーによる投稿文が本紀要第19巻第2号に掲載されています。

2025年度の第15回研究会は2部構成で行われました。研究会の概要は、以下の通りです。内容は報告書として本号にまとめられています。

第15回 2026年2月20日（金）定例教授会後

発表者：アシャデオノ・フィトリオ 氏

テーマ：インドネシアコーヒー産業のレジリエンス強化：気候変動への適応戦略

第1部：発表（15：45－16：20）

質疑応答（16：20－16：45）

第2部：試飲品評会（16：45－17：30）

司会者：土屋正臣 氏